



平成 25 年 12 月 11 日
国土交通省中部地方整備局
四日市港湾事務所

被災地へ応援メッセージを届けよう

～東日本大震災からの復旧を支援します～

1. 概要 :

東日本大震災で被害を受けた、岩手県釜石港の釜石港湾口防波堤の復旧に使用する巨大ハイブリッドケーソン^(注)(2 函)を現在、津市の JFE エンジニアリング(株)津製作所にて製作しています。(全 6 函中、4 函は千葉港、名古屋港にて製作済み)

^(注)ケーソン:通常タイプはコンクリート製または鋼製の函。鋼板とコンクリートの合成構造形式のケーソンをハイブリッドケーソンと呼んでいます。今回製作中の 2 函は、長さ 50m、幅 20.3m、高さ 19.5m と大きなものです。

四日市港湾事務所では、東北地方整備局釜石港湾事務所より依頼を受け、ケーソン製作工事の監督業務を支援しています。ケーソン製作に当たり、応援メッセージを記載した横断幕を製作しケーソンと共に釜石港へ送ることとします。

この度、横断幕(別紙参照)の作成に協力いただいた、津市立香良洲小学校 5 年生(約 40 人)を対象にケーソンの製作現場を見ていただきますので、お知らせします。

なお、当日は完成した横断幕をケーソンに設置することを予定しています。(悪天候等設置が不可能な際はご容赦願います。)

2. 日時 : 平成 25 年 12 月 16 日(月) 10:45~11:45

3. 場所 : JFE エンジニアリング(株)津製作所
住所:三重県津市雲出鋼管町 1 番地

4. 解禁・取材制限 : なし

5. 配布先 : 中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、建通新聞社、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

6. 取材について :

- JFE エンジニアリング(株)津製作所へは自由に入所できません。
- 取材を希望されます方は、12月16日10:30に JFE エンジニアリング(株)津製作所正門前に集合願います。(別紙参照)
- 取材を希望されます方は 8. 問い合わせ先まで事前連絡をお願いします。

7. 今後の予定 : 平成 26 年 1 月上旬に、完成したハイブリッドケーソンが釜石港へ向け出発します。
※詳細は後日情報提供いたします。

8. 問い合わせ先 : 国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所
副所長 栗谷、総務課長 田中 TEL 059-351-1357



(別 紙)

【たて 5m × よこ 25m】

がんばろう東北! がんばろう釜石!!

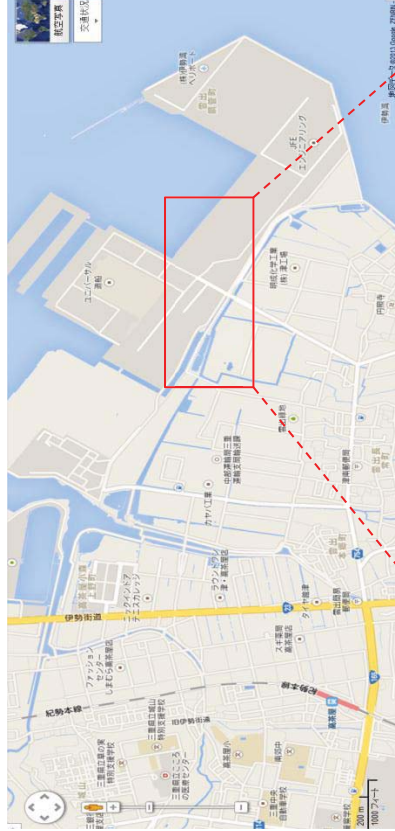
釜石の海、街、人、暮らしを支え続ける湾口防波堤

国土交通省 東北地方整備局釜石港湾事務所
国土交通省 中部地方整備局四日市港湾事務所

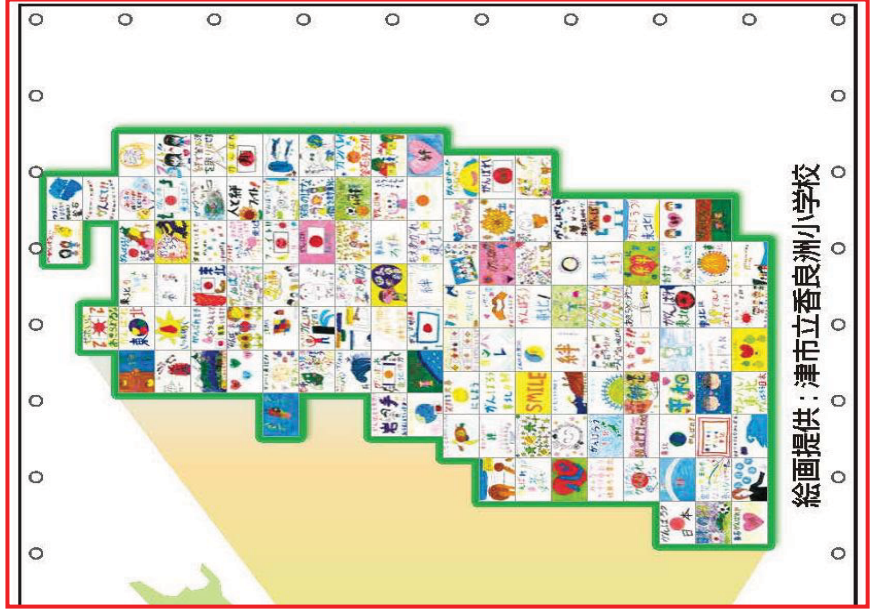
JFE エンジニアリング 株式会社



【取材 集合場所】



製作中のケーソン (11月時点)



絵画提供：津市立香良洲小学校